

諏訪之瀬島の地殻変動

Crustal Deformations of Suwanosejima Volcano

国土地理院

Geospatial Information Authority of Japan

第1図及び第2図は、諏訪之瀬島周辺のGNSS連続観測結果である。

第1図上段に基線の配置を、中段には各観測局の保守履歴、第1図下段には基線長変化グラフを示した。

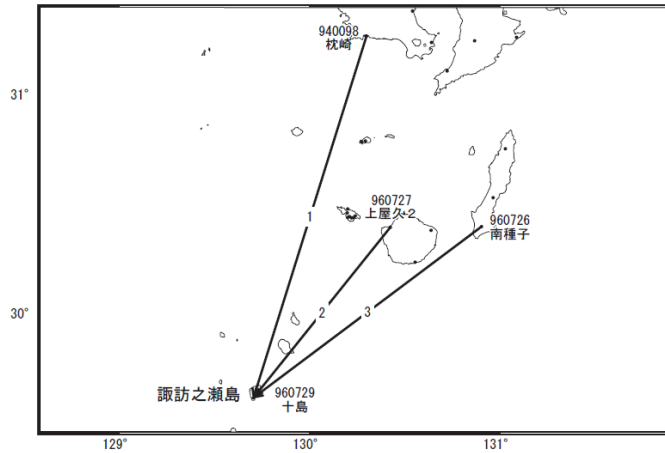
第2図は、GNSS観測点における最近約3か月間（2018年10月～2019年2月）の水平変動ベクトル図であり、「枕崎」を固定局としている。顕著な地殻変動は観測されていない。

第3図は、「だいち2号」のSAR干渉解析結果である。ノイズレベルを超える変動は見られない。

謝辞

ここで使用した「だいち2号」の原初データの所有権は、JAXAにあります。これらのデータは、「だいち2号」に関する国土地理院とJAXAの間の協定に基づき提供されました。

諏訪之瀬島GEONET(電子基準点等)による連続観測基線図



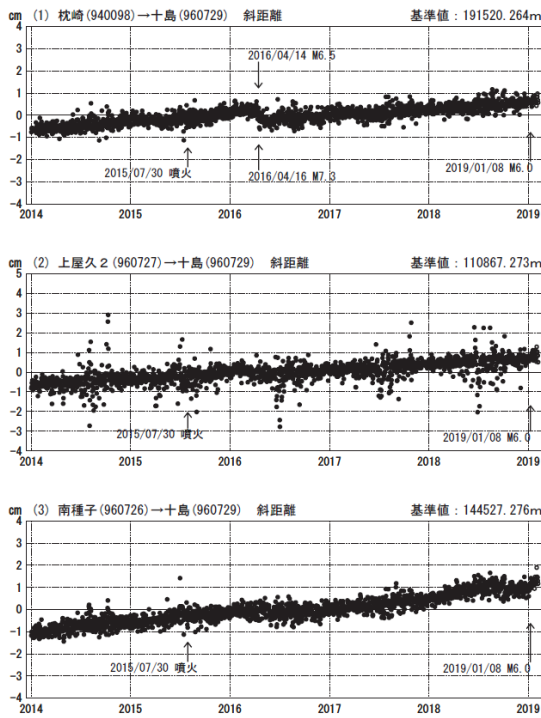
諏訪之瀬島周辺の各観測局情報

点番号	点名	日付	保守内容
940098	枕崎	20140114	アンテナ交換
		20180913	アンテナ・受信機交換

点番号	点名	日付	保守内容
960726	南種子	20160712	受信機交換
		20180206	受信機交換
960727	上屋久2	20161206	受信機交換

基線変化グラフ(長期)

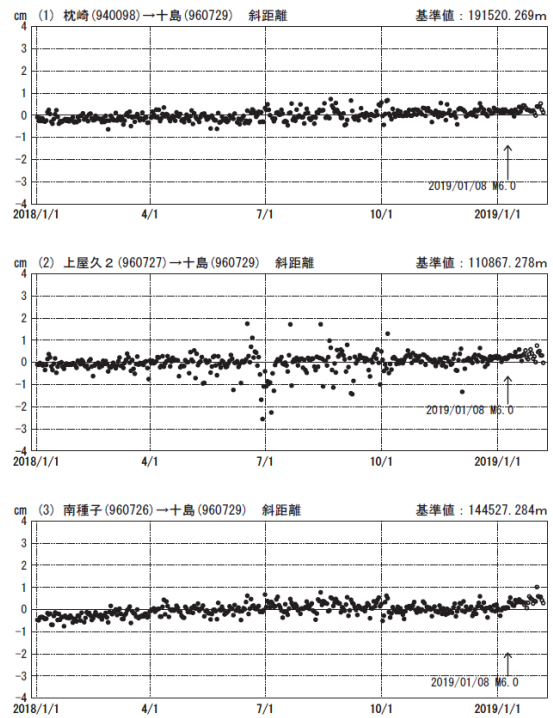
期間: 2014/01/01~2019/02/05 JST



●---[F3:最終解] ○---[R3:速報解]

基線変化グラフ(短期)

期間: 2018/01/01~2019/02/05 JST



国土地理院

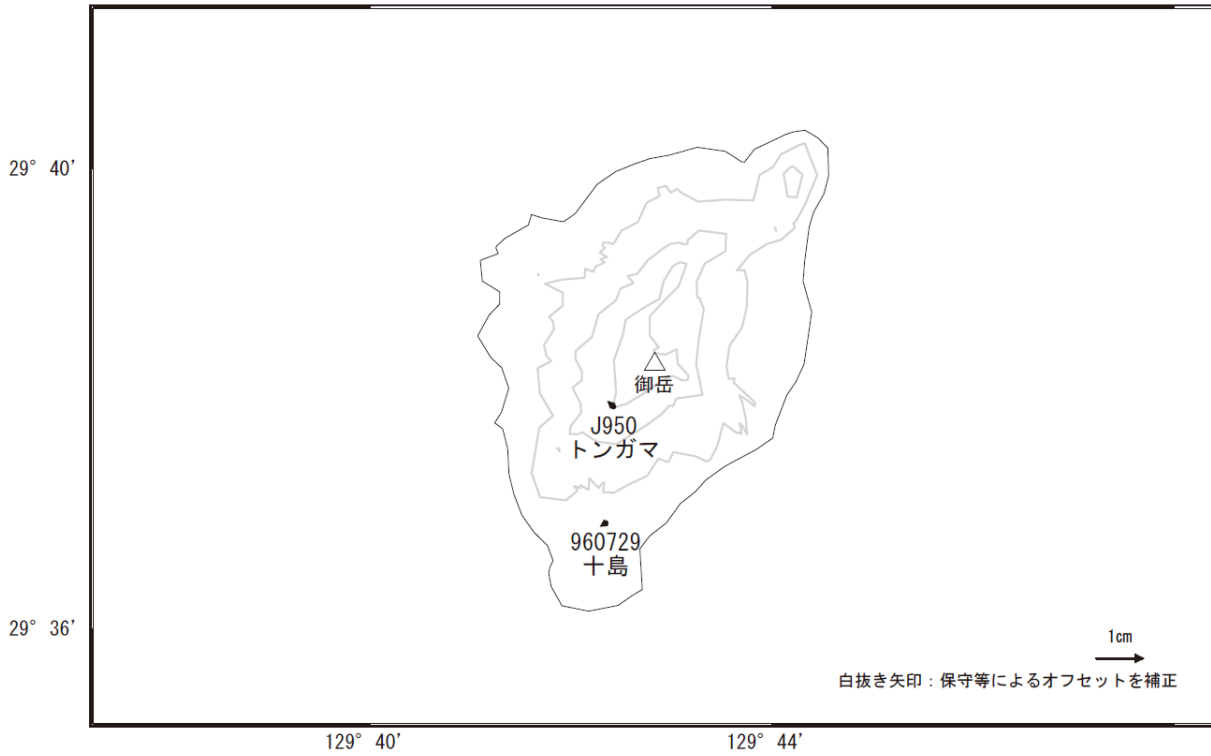
※[R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み

第1図 諏訪之瀬島のGNSS連続観測基線図(上段)、観測局の保守履歴(中段)、
基線変化グラフ(下段 左列:2014年1月~2019年2月、右列:2018年1月~2019年2月)

Fig.1 (upper) Site location map of the GNSS continuous observation network of Suwanosejima Volcano;
(middle) History of site maintenance; (lower) Time series of baseline length,
(left) from January 2014 to February 2019, (right) from January 2018 to February 2019.

諏訪之瀬島周辺の地殻変動(水平:3か月)

基準期間:2018/10/27~2018/11/05[F3:最終解]
比較期間:2019/01/27~2019/02/05[R3:速報解]



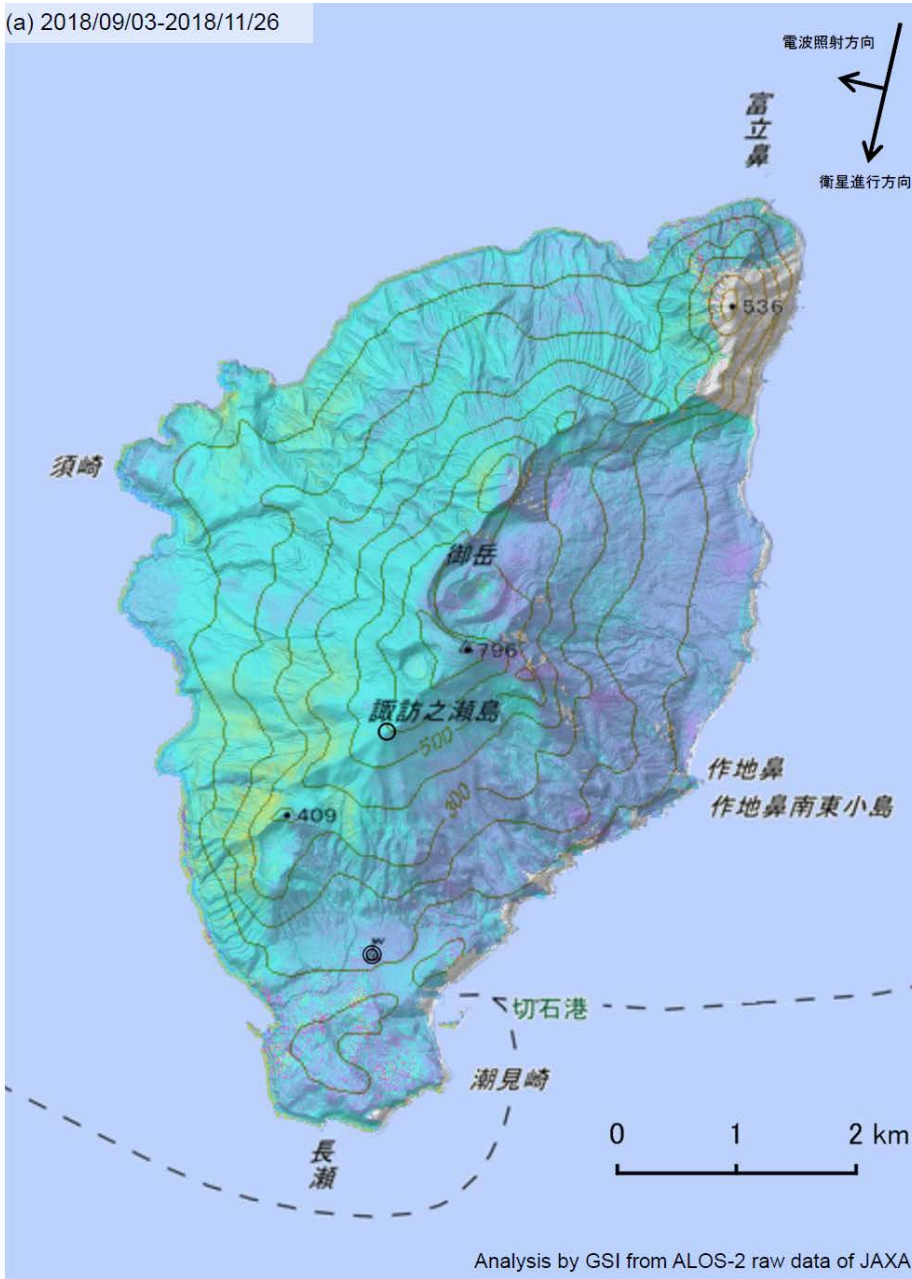
☆ 固定局:枕崎(940098)

国土地理院・気象庁

第2図 諏訪之瀬島の電子基準点・気象庁GNSS観測点統合解析による水平変動ベクトル図
(2018年10月~2019年2月)

Fig.2 Horizontal displacements of GEONET and JMA stations by combined analyzing system of Suwanosejima Volcano from October 2018 to February 2019.

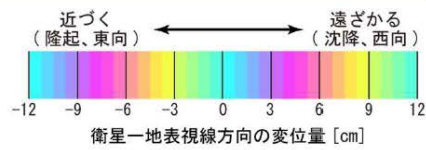
(a) 2018/09/03-2018/11/26



(a)	
衛星名	ALOS-2
観測日時	2018/09/03 2018/11/26 12:20 頃 (84日間)
衛星進行方向	南行
電波照射方向	右
観測モード*	U-U
入射角	39.7°
偏波	HH
垂直基線長	-8 m

*U: 高分解能(3m)モード

- ◎ 国土地理院 GNSS 観測点
- 国土地理院以外の GNSS 観測点



背景:地理院地図 標準地図・陰影起伏図・傾斜量図

第3図 「だいち2号」PALSAR-2による諏訪之瀬島の解析結果

Fig.3 SAR Interferograms of ALOS-2 PALSAR-2 of Suwanosejima Volcano.